



### ■貴重な指定文化財たち■

No	指定文化財の名前	指定区分	こんな文化財です
15	久留米城跡	県指定史跡	江戸時代の久留米藩有馬氏の居城です。現在は、石垣が残るのみですが、当時は、7つの隅櫓や多門長屋を持ち、堀をめぐらした大きなお城でした。
16	旧三島家長屋門	市指定有形文化財	久留米城の外郭にあった梶原家の門で、近年までは三島家が所有していました。現在は、篠山小学校に移築復元していますが、江戸時代の武家屋敷の雰囲気をよくあらわしています。
17	城南町日吉神社の石造青面金剛像	県指定有形民俗文化財	江戸時代の元文5年(1740年)に作られたもので、長方形の石に青面金剛像と二童子像が彫刻されています。
18	梅林寺の絹本着色釈迦三尊像	国指定重要文化財	中国・宋時代の影響を受けて、鎌倉時代に描かれた仏画です。
19	木像薬師如来坐像	市指定有形文化財	正和4年(1315年)以前に阿彌陀如来像として作られていたことが分かっています。高さ58cm
20	木像如意輪観音坐像	市指定有形文化財	建徳2年(1371年)に作られた如意輪観音像です。高さ61.9cm
21	木像如来形坐像	市指定有形文化財	天文21年(1552年)に永平寺の起雲によって作られた仏像です。高さ25.8cm
22	絹本着色楊柳観音図	市指定有形文化財	応永34年(1427年)に朝鮮半島で制作されました。
23	法泉寺の石造宝篋印塔	県指定有形文化財	江戸時代の文化12年(1815年)に天台僧豪潮律師が観音講衆とともに建立した宝篋印塔です。
24	日輪寺古墳	国指定史跡	5世紀後半から6世紀に作られた全長約50mの前方後円墳です。棺を納める石室は横穴式石室で、◎や△の文様を掘り込んだ石障を持つことで有名です。
25	日輪寺の地蔵菩薩彫像板碑	市指定有形文化財	日輪寺古墳の上に建つ地蔵板碑で、室町時代の応永22年(1415年)に建立されたものと思われます。
26	長門石の庚申板碑	市指定有形文化財	江戸時代の寛永11年(1634年)に建立された庚申板碑で、県下最古の例となります。
27	長門石の七木地蔵板碑	市指定有形文化財	室町時代の応永3年(1396年)に建立された地蔵板碑です。高さ183cm、幅63cm
28	長門石の碇石	市指定有形文化財	花崗岩で作られた船の碇石で、一説には長門の国(山口県)から来た船の碇石であったという伝承もあります。長門石という地名の由来は、その伝承にあると言われています。
29	無量寺の木像阿彌陀如来立像	国指定重要文化財	鎌倉時代の作と考えられる阿彌陀如来で作者は不明です。説法印といわれる形をとる全国的にもめずらしい形をとります。高さ122.5cm
30	久留米おきあげ	市指定選定保存技術	おきあげは、「起き揚げ」と書き、江戸時代から続く押絵細工のことです。いまなおその技術は伝承されています。

### ■長門石・小森野・京町・篠山・荘島・日吉校区の歴史年表■

長門石・小森野・京町・篠山・荘島・日吉校区のできごと	時代	西暦	日本のできごと
	旧石器	20,000	狩り・漁労・採集などで生活する
	縄文	10,000	土器や弓矢を使い始める 日本列島がほぼできあがる 落とし穴での狩りが盛ん
●各地に集落やお墓がつくられる (明善高校校庭遺跡) (櫛原四丁目遺跡) (速水遺跡) (小森野川底遺跡)	弥生	400紀元前	稲作が伝わる
	古墳	紀元後300	倭国大乱 卑弥呼が邪馬台国を治める 古墳が造られ始める
●日輪寺古墳が造られる。(日輪寺古墳)	飛鳥	500	筑紫君磐井の乱(527) 仏教伝来(538)
	奈良	600	群集墳が盛んにつくられる 大化の改新(645) 白村江の戦いで大敗北(663) 筑紫大地震(679) 平城京に都を移す(710) 筑後国府・国分寺がつくられる
	平安	700	平安京に都を移す(794)
	鎌倉	1,200	鎌倉幕府の成立(1192) 室町幕府の成立(1338)
●地蔵信仰が流行する (長門石七木地蔵板碑) (日輪寺地蔵菩薩彫像板碑)	室町	1,400	応仁の乱(1467)
●このころ久留米城築城される? ●両替町に教会が建てられる ●筑後川改修、長門石島ができる。 ●城下町がつくられる(1624~44) ●白石火事で久留米城下が大炎災にあう(1696)	安土桃山	1,500	豊臣秀吉の天下統一 江戸幕府の成立(1603)
●田代火事で城下町の大半が炎上、城下町の整理がすすむ。(1726)	江戸	1,600	
●筑後川改修、小森野島ができる。(1887~1921)		1,900	明治維新(1868)